



World Year of PHYSICS 2005 世界物理年
 アインシュタインの「奇跡の年1905年」から100周年を記念して

新 作 能 多 田 富 雄 作

いっせきせんじん
 EINSTEIN 一石仙人

"THE HERMIT ISSEKI" - Modern Noh Play by TOMIO TADA

作：多田 富雄 演出：清水 寛二 / 笠井 賢一 照明：野地 晃 舞台監督：寅川 英司
 出演：清水 寛二 / 味方 玄 / 安田 登 / 野村 万蔵 / 藤田 六郎兵衛 / 幸 信吾 / 大倉 正之助 / 助川 治 / 西村 高夫 / 野村 四郎 他
 共催：一石仙人の会 / 世界物理年日本委員会
 後援：文部科学省(予定) / 独立行政法人 科学技術振興機構(予定)
 制作：社団法人 鏡仙会

アインシュタインが、能舞台から語りかける科学の役割と世界の平和

2005年
 7月4日[月]

午後6時半開場 / 午後7時開演

新宿区立 新宿文化センター

東京都新宿区新宿6-14-1 / tel. 03-3350-1141



JR線 / 京王線 / 小田急線新宿駅東口 徒歩13分 西武新宿線西武新宿駅 徒歩13分 東京メトロ丸の内線B3出口 徒歩8分 都営新宿線新宿三丁目駅C7出口 徒歩6分 都営大江戸線東新宿駅A2出口 徒歩5分 都営バス日清食品前 徒歩3分

入場料：
 S 席：6,000円 / A 席：5,000円
 2階自由席：3,000円 / 学生席：2,000円

チケットのご予約・お問い合わせ：
 鏡仙会事務局(平日・午前10時~午後5時)
 tel. 03-3401-2285
 fax. 03-3401-2313
 e-mail. tessens@jade.dti.ne.jp

科学と藝術の出会い 1905年(明治38年)、アインシュタインは、現代物理学の基礎をなす三つの理論を発表しました。100年後の今年には国際連合により「世界物理年」と決議され、世界中でさまざまな行事が行われています。

アインシュタインが晩年に心を砕いていたのは、科学の役割と世界の平和ということでした。広島・長崎が彼にとって重い転点となっていたのです。

多田富雄先生は、人間の世界認識まで変えてしまった相対性理論を題材にして、2003年に新能「一石仙人」を世に問うておられました。

世界物理年の今年、日本が世界に誇る藝術である能を舞台にして、アインシュタインを想い起こし、科学の役割と世界の平和について考えることは意義深いものと思います。能役者と物理学者のコラボレーションによる「一石仙人」にご期待ください。